

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	1	全職員に理念を共有して実践につなげるようにしているが、まだまだ不十分である。	<ul style="list-style-type: none"> 職員一人一人が理念に対しての認識と理解を深める。 いつ何時でも理念が思い出せる。 	<ul style="list-style-type: none"> パンフレットの掲載と名札の裏の記載により、発信、共有をしている。 ミーティングの際に唱和し、理念を共有する。 	6 か月	<ul style="list-style-type: none"> パンフレットの掲載と名札の裏の記載はすでに取り組んでいる。
2	11	毎月それぞれのユニットごとにはミーティングを行い情報を共有しているが、2ユニットを含めた全体での情報共有の仕組みがない。	<ul style="list-style-type: none"> ユニットを含めた全体で情報を共有する。 全体的な会議やミーティングなどの機会を持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝夕の申し送りに、他ユニットの職員が参加する。 シフトの調整を行い、2～3ヶ月に1回、合同のミーティングを行う。 	6 か月	
3	2	開設して1年であるが、近くの保育園から年1、2回の慰問を受けているが、事業所自体が地域の一員として日常的な交流がまだまだ不足している。	<ul style="list-style-type: none"> 町内会活動や地域行事に参加する。 保育園の行事に参加する。 ボランティアを積極的に受け入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> 町内会や自治協議会から情報を頂き、町内会活動や地域行に事参加する。 保育園と連絡を密にし、情報を共有して行事に取り組む。 社会福祉協議会などを活用してボランティアを受け入れる。 	12 か月	
4	4	運営推進会議の案内を市職員と地域包括に出しているが、地域包括の職員の参加はあるものの、市職員の参加がない。	<ul style="list-style-type: none"> 市職員の参加。 市職員にも入居状況や施設内での活動報告をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議の案内を継続する。 市役所にも運営推進会議の案内と一緒に前回議事録を送る。 	6 か月	
5	14	人権関連の学習、啓発として、外部研修に参加出来ていない。また認知症実践者研修などでの人権関連項目の資料回覧や伝達などが出来ていない。	<ul style="list-style-type: none"> 人権関連の外部研修に参加する。 人権関連項目の資料回覧や伝達を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 福岡市介護事業者研修などを活用し参加する。 認知症実践者研修などでの人権関連項目の資料回覧や伝達などを行う。 	6 か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		
実施段階		取り組んだ内容 (↓該当するものすべてに○印)
1	サービス評価の事前準備	<input checked="" type="radio"/> ①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/> ②利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/> ③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/> ④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="radio"/> ⑤その他()
2	自己評価の実施	<input type="radio"/> ①自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/> ②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/> ③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input checked="" type="radio"/> ④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/> ⑤その他()
3	外部評価(訪問調査当日)	<input checked="" type="radio"/> ①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input checked="" type="radio"/> ②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input checked="" type="radio"/> ③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="radio"/> ④その他()
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/> ①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/> ②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/> ③市区町村へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った(予定である)
		<input checked="" type="radio"/> ④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/> ⑤その他()
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/> ①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input checked="" type="radio"/> ②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/> ③「目標達成計画」を市区町村へ説明し、提出した(する)
		<input checked="" type="radio"/> ④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="radio"/> ⑤その他()